

■7-1-1 仕入業務管理機能でできること

仕入業務管理機能とは、マスタで登録を行った商品情報などのデータを利用して、仕入先ごとに仕入内容を入力・確認が行える機能です。仕入入力を行うことにより仕入計上が行われ、買掛金の管理ができます。

発注入力後に仕入入力を行う場合は、発注データを仕入データとして活用することが出来ます。

【出力できる帳票類】

- ・仕入一覧表
- ・買掛金管理一覧表

【ポイント】

- ・発注入力を行うことにより、発注データから仕入データに連動が行えます。
- ・当システムでは発注入力を行わずに仕入入力から処理することも可能です。
- ・「介護販売」メニュー、「介護住改」メニュー、「販売」メニューにある発注関連メニューは全て同じメニューとなっています。どのメニューから入力されてもデータは同じ状態で保存されます。

【機能とデータ連動について】

